

予 算 要 求 資 料

令和3年度9月補正 支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名 新被害情報集約システム改修事業費（新型コロナ対策）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

危機管理部 防災課 災害対策係 電話番号：058-272-1111（内2745）

E-mail：c11115@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 9,000 千円（現計予算額：0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補正 要求額	9,000	0	0	0	0	0	0	0	9,000
決定額	9,000	9,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナ感染症対策として、市町村が開設する避難所の収容定員が約半数に減少しており、令和2年7月豪雨時には、雨が降り続くなか、収容定員を減らした避難所への避難者を空いている別の避難所に再避難させるといった事例が発生した。

コロナ禍における感染防止対策を踏まえた避難所運営が求められるなか、現在は、開設された避難所ごとの混雑状況を「視覚的に」かつ「分かりやすく」発信することができておらず、特定の避難所への避難者の集中を防ぐことができない状況にある。

（2）事業内容

開設された避難所ごとの混雑情報を県民にリアルタイムで発信する。被害情報集約システムに入力された情報により、県総合防災ポータルサイトで視覚的に分かりやすく表示させるとともに、Lアラートを通じて報道機関等へも配信する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県民の避難行動を支援するためのものであることから全額県負担。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	9,000	被害情報集約システム等の改修委託
合計	9,000	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和3年度中に、混雑情報を外部発信できるよう被害情報集約システム等の改修を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
避難所混雑情報の 発信可能な市町村	(R2) 0	(H)	(H)	(R2) 0	(R3) 42	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	○ コロナ禍における感染防止対策を踏まえた避難所運営に向けて、避難所の混雑情報を「視覚的に」「分かりやすく」発信する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 混雑状況の随時の更新に向けて市町村の支援が必要である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか コロナ禍における感染防止対策を踏まえた避難所運営に向けて、混雑情報の外部発信を継続して実施する必要がある。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】